

令和5年度 シラバス

整理番号 F日探究19_A2

教科名	地歴公民 科	科目名	日本史探求				
履修学年	2年 アドバンスコース 学年	履修	<input type="checkbox"/>	必修	単位数	2	単位
			<input checked="" type="checkbox"/>	選択			
使用教科書 副教材等	詳説日本史 (山川)						
学習の目標	日本の古代から中世までの歴史を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解し、歴史的思考力を養いながら、日本の国に生きる個人として自覚、素質を養う。						

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	我が国の歴史的事象を地理的条件や世界の歴史と関連付けながら基本的な知識を理解し、得た知識を活用する技能を身につける。	我が国の歴史的事象から課題を抽出して世界の歴史的事象をふまえながら多面的・多角的に判断し、適切に表現することができる。	我が国の歴史的事象に対して、より良い社会の実現のために主体的に探究する態度を養うとともに、他国や他国の文化を尊重することの大切さを養い日本の国に生きる人としての自覚を持ち、日本の国に愛情をもつ。
評価方法	定期試験・課題提出・発問評価	定期試験・課題提出・発問評価 ・レポート提出・発表	課題提出・授業態度・レポート提出・発表

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1学期	<ul style="list-style-type: none"> 文化の始まり 農耕社会の成立 古墳文化の展開 飛鳥の朝廷 律令国家への道 平城京の時代 律令国家の文化 	<ul style="list-style-type: none"> 日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会や、打製石器・磨製石器・縄文土器の発掘、竪穴住居の状況などを理解する。 集落・墓の変容から富の蓄積や、小国が形成される過程を東アジア世界との交流と関連づけてを考察し、ヤマト政権の制定過程や大陸とのかかわりを理解する。 律令国家の制定過程や律令に基づく国内統治体制について理解する。 平城京における政治・土地政策も理解する。 天平文化を通して、大陸との交流を理解する。
2学期	<ul style="list-style-type: none"> 律令国家の変容 摂関政治 国風文化 地方政治の展開と武士 院政の始まり 院政と平氏政権 	<ul style="list-style-type: none"> 東北経営や政治改革、地方統治の変容を踏まえて、律令体制の変質を考察する。 藤原氏の摂関政治の成立と過程を理解する。 国風文化の展開と摂関政治のとの関係を考察する。 律令制にもとづく地方統治体制の崩れへの対応を理解する。 院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。
3学期	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉幕府の成立 武士の社会 モンゴル襲来と幕府の衰退 鎌倉文化 	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な武家政権に成長していく過程を理解する。 承久の乱にともなう公武関係の変化に着目して、将軍独裁体制から執権政治の確立に至る過程を理解する。 承久の乱にともなう公武関係の変化に着目して、将軍独裁体制から執権政治の確立に至る過程を理解する。 伝統的な公家文化の世界で、有職故実・古典研究などの学問が進展した背景を考察する。